

附属幼稚園だより 第1号

令和2年4月吉日発行 文責：室野 亜津子

「したい 知りたい やってみよう」が
いっぱい幼稚園

進級・入園おめでとうございます

季節は巡り、4月がやってきました。いよいよ新学期がスタートです。しかし、今年の春は例年と違って、「新型コロナウイルス感染症」の言葉がいつも頭から離れません。「幼稚園は始まるのかしら。」と心配しながら、この日を待たれたことと思います。

ホームページでもお知らせしていましたが、今考えられる限りの対策を取りながら新年度をスタートします。今後もより安全で安心な対策を検討しながら進めてまいります。

よろしくお願ひします

令和2年度から本園の園長を務めさせていただきます、室野（むろの）亜津子と申します。

昨年度は長崎市立古賀小学校に教頭として勤めておりました。私も長いこと小学校の教員生活を送ってきましたが、本園には縁があり、4年間担任として勤めました。また、平成27年から4年間、県教育庁義務教育課と県子ども政策局子ども未来課の併任で幼児教育の指導主事として勤務しておりました。そのとき分かったのは、「自分は幼児教育が好きだ」ということと「幼児期は本当に土台づくりの大切な時期である」ということです。

ですから、附属幼稚園の園長のお話があったときは、迷わず引き受けました。と、同時に責任の重さもずっしりと感じております。子どもたちと保護者の皆様のために、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

附属幼稚園はこのような姿をめざします

教育目標

「したい 知りたい やってみよう」がいっぱい幼稚園

めざす園児像

自分のしたい遊びを遊び込める子ども
興味があることを見付け関わろうとする子ども
やったことがない遊びや難しい遊びに挑戦する子ども

めざす幼稚園像

安心安全を守る幼稚園
楽しい幼稚園
子どものよさを見付ける幼稚園